

2018年度

事業報告書

自 2018年5月1日

至 2019年4月30日

公益財団法人AOKI財団

## I. 事業概要

当財団は、生徒・学生を対象に、学業・人物共に優秀な者に対して奨学援助を行い、もって国際社会に貢献する人間性豊かな日本人を育成し、我が国の教育の発展に寄与することを目的としています。

2011年の設立以降、8年目を迎えた当財団は、「ながの視察団 平成の咸臨丸」事業、「AOKI塾」事業、「AOKI起業家育成プロジェクト」事業の教育振興活動を通じて、我が国の教育の発展に寄与してまいりました。

当期の事業活動状況は以下の通りです。

## II. 事業の活動状況

### 1. 「ながの視察団 平成の咸臨丸」事業

長野から日本の将来を担う人材を継続的に育成することを目的に、日本を背負い、日本を良くしようとする志を持った長野県内の中学生を対象に、様々な経験の機会を提供し、卓越した国家経営者の輩出の土台とするため、第5期に引き続き、「第6期 ながの視察団 平成の咸臨丸」事業を実施いたしました。第6期は、長野県教育委員会及び信濃毎日新聞社のご後援をいただき、2018年6月1日から同年7月9日にかけて、長野県内の中学生を対象として募集を行い、第1次書類審査、第2次面接審査を経て、計12名（男性9名、女性3名）の研修生を選抜いたしました。

2018年8月26日には、長野市にて結成式を開催いたしました。



8月26日 結成式

結成式後、2018年9月よりAOKI財団主催、株式会社ビジネスコンサルタントの協力をいただき、以下の内容の研修を実施いたしました。

① 毎月1回原則第4日曜日に、長野市あるいは松本市にて、社会人基礎力を向上させる目的で、個人作業、課題討議、チーム活動、英語での授業などを組み合わせて実施しました。また、海外視察研修や国内で面談する方々との研修が実り多いものになるように準備いたしました。

② 2019年2月11日には、以下の東京研修を実施いたしました。

・東京ブリティッシュスクールで、英語授業を受講

・読売新聞特別顧問の橋本五郎氏講義

テーマは「新聞の読み方」、2月11日付の読売新聞の紙面について講義を受けました。



東京ブリティッシュスクール前にて



橋本五郎氏と研修生

③ 2019年3月16日には、再び東京での研修会を実施いたしました。この東京研修は3グループに分かれ、自ら企画した体験研修です。その内容は以下になります。

・TEPIA先端技術館でのワークショップ

・日本の食文化体験(お寿司の歴史の学びと握り方の実習)

・日本文化の寄席体験



TEPIA先端技術館



お寿司体験



寄席体験

- ④ 2019年3月17日から3月24日にかけて、アメリカ合衆国視察研修を実施しました。  
視察研修内容は以下になります。

ワシントンD.C ・市内視察(リンカーン記念堂、車窓からホワイトハウス見学)

ボストン ・ハーバード大学経営大学院研究員・武田悠作氏講義

・MITメディアラボ視察及び日本人研究員・吉田貴寿氏講義

・ハーバード大学キャンパスツアー

・Cambria Consulting Group、George Klemp博士の講義

サンフランシスコ ・マレアイランド歴史公園、Japan Town等訪問、見学

シリコンバレー ・Face Book 本社視察

・元駐日米国大使 John.V.Roos氏とミーティング

・Tech Museum 訪問

・Google 本社視察、講義

・スタンフォード大学訪問、Richard Dasher教授の講義

・サンフランシスコ在住、平強氏自宅訪問、講義



武田悠作氏講義



ハーバード大学



Face Book 本社



平様ご自宅にて



⑤ 2019年4月2日から3日にかけて、以下京都研修を実施いたしました。

・京都大学 iPS細胞研究所CiRA(サイラ)訪問

副所長 医学博士の戸田口淳也教授の講義

研究所(ラボ)見学

・株式会社島津製作所訪問

島津記念資料館見学

本社 ショールーム見学

会長 中本晃氏講義



iPS細胞研究所



島津製作所本社ショールーム

次期におきましては、2019年12月まで、第6期の月1回の国内研修及び8月のフィンランド・スウェーデン視察研修を実施し、12月には修了式を予定しております。

その後、第7期の募集企画及び募集活動を行う予定です。

## 2. 「AOKI塾」事業

さまざまな体験を通じて学びを深め、向上心を深めるための活動資金として奨学金を支給する「AOKI塾」事業を引き続き実施いたしました。

2018年6月1日から同年7月9日にかけて、長野県、新潟県、富山県、石川県、福井県の中学生を対象として「第4期AOKI塾」の募集を行いました。書類審査の結果、長野県19名、新潟県6名、富山県4名、福井県2名、計31名の研修生を選抜し、2018年9月より2019年8月までの1年間分として、一人12万円の奨学金を支給いたしました。

次期は31名の奨学生に対し、2019年9月に中間報告会を実施するとともに、同月より2020年8月までの2年目の奨学金の支給を予定しております。さらに第5期の募集企画及び募集活動を行う予定です。

### 3. 「AOKI起業家育成プロジェクト」事業

日本におけるスティーブ・ジョブズを育てることを目的に、横浜市在住及び横浜市内の公立私立中学校に在学中の中学生を対象に起業家教育を行い、将来、日本はもちろん世界で活躍する企業家を育てる「第3回AOKI起業家育成プロジェクト」事業を特別後援いたしました。

同事業は「AOKI起業家育成プロジェクト実行委員会」を運営母体として、横浜市教育委員会、横浜国立大学成長戦略研究センター、一般財団法人 神奈川県私立中学高等学校協会にご後援をいただき、Space BD株式会社の全面的な協力のもと実施されました。2018年4月17日から6月18日にかけて募集を行い、第1次書類審査、第2次面接審査を経て、計10名(男性7名、女性3名)の研修生を選抜いたしました。

2018年7月29日には、横浜市にて結成式を開催いたしました。



7月29日 結成式

結成式後、同年8月より「AOKI起業家育成プロジェクト実行委員会」主催、Space BD株式会社の協力をいただき、以下の内容の研修を実施いたしました。

- ① 2018年8月18日、19日の2日間で導入・基礎講座を開催いたしました。初日はオリエンテーション、2日目は北川達夫先生(星槎大学大学院教育学研究科客員教授)による特別講座と第1回、第2回起業家育成プロジェクトの研修生との交流が行われました。
- ② 2018年8月22日から8月25日の4日間、横浜国立大学にて「中学生のための起業家育成スクール」を開設。横浜国立大学成長戦略研究センターによる、アントレプレナーとしての資質と姿勢を学ぶ特別プログラムです。起業とは何か、日本と世界が抱える問題は何か、その問題からビジネスにどう繋がるのか等を考え、またソーシャルメディアやネットメディアが急成長する現代に必要なこと、様々なテーマの講義を受講しました。

- ③ 2018年8月26日より11月までは、月1回集合し、午前中は北川達夫先生の特別講座、午後にはビジネスプラン発表に向けてのワークショップを行いました。
- ④ 2018年12月11日は、ご後援者、ご家族の皆様にもご参加いただき、横浜にてビジネスプラン発表会を開催いたしました。発表会は3グループに分かれ、それぞれ何度も打ち合わせを重ねて作り上げた「トイレインフラ」「農業の新しい形」「全く新しい奨学金サービス」のビジネスプランを発表しました。グループ発表後の個人プレゼンテーションでは、「起業家としてどう生きていくのか」を、講座の中で何度もチャレンジした「どう見せるか」を意識し、自身のあるべき姿になりきって2分間披露しました。また、プロジェクトの講座に深く携わってくださっている北川達夫先生にご講演いただきました。
- ⑤ 2019年3月3日には、アメリカシリコンバレー視察研修前の集合研修の実施。  
2019年3月24日から3月29日にかけて、アメリカシリコンバレー視察研修を実施しました。  
視察研修内容は以下になります。

- ・サンフランシスコ市内視察
- ・スタンフォード大学訪問
- ・Plug and Play 視察、講義
- ・Menlo College 訪問、講義
- ・Apple Park Visitor Center 訪問
- ・シリコンバレーで活躍されている日本人の方たちとのセッション及び講義



スタンフォード大学



Plug and Play



Apple Park Visitor Center

- ⑥ 2019年4月から、2年目の研修がスタートしました。2年目の内容は、引き続き北川達夫先生の特別講座及びテーマに沿った課題討議や講義です。

次期におきましては、引き続き第3回の月1回の集合研修及び8月の夏休み特別プログラムを実施し、12月には修了式を予定しております。

その後、第4回の募集企画及び募集活動を行う予定です。

### Ⅲ. 管理部門

当財団の収入は、基本財産の運用収入、株式会社AOKIホールディングスよりの寄付金と投資有価証券及び定期預金の運用益で賄われております。同収入額は一定額であるため、効率的にかつ効果的に教育振興活動に貢献できるよう、諸管理活動については必要最低限度の支出にとどめ、評議員、理事及び事務局の英知を集結して活動を実施してまいりました。

なお、前年度に引き続き、評議員、理事の方々には無報酬にてご参加いただきました。